

BladeSymphony

Virtage Navigator インストール手順書

Revision 2.00

HITACHI

重要なお知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載、複写することは固くお断わりします。
- 本書の内容について、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- 本書に準じないで本製品を運用した結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

登録商標・商標について

Adobe、Adobeのロゴは、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。
Microsoft、Windows、Windows Server、およびWindows Vistaは米国Microsoft Corp.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Java、JREおよびその他のJavaを含む商標は米国 Sun Microsystems, Inc. の登録商標または商標です。

Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、本マニュアル中の製品名および会社名は、各社の登録商標または商標です。

版權について

このマニュアルの内容はすべて著作権に保護されています。

このマニュアルの内容の一部または全部を無断で転載することは禁じられています。

All Rights Reserved, Copyright (C) 2010, 2011, Hitachi, Ltd.

BladeSymphony Virtage Navigator

本資料は、BladeSymphony Virtage Navigator のインストール方法について説明します。

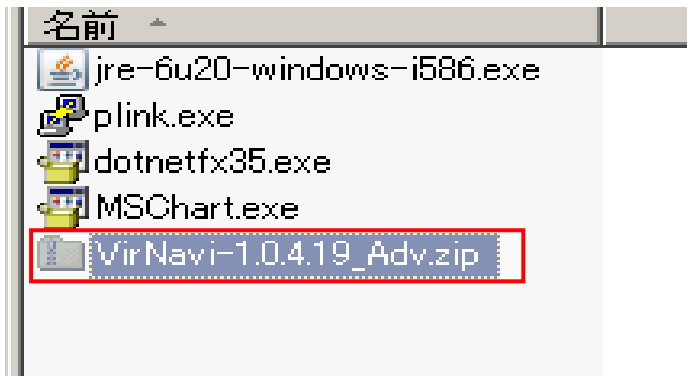
目次

1 Virtage Navigatorのインストール.....	2
2 前提アプリケーションのインストール.....	3
2.1 Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1.....	4
2.1.1 Windows Server 2008 R2.....	4
2.1.2 Windows 7.....	10
2.1.3 その他のOS.....	13
2.2 Microsoft Chart Controls for Microsoft .NET Framework 3.5.....	15
2.3 JRE(Java Runtime Environment) 6.....	17
2.4 Plink Release 0.60.....	23
3 インストール後の確認.....	24
3.1 Windows Server 2008 (SP1, SP2).....	24
3.2 Windows Server 2008 R2.....	25
3.3 Windows 7.....	27
3.4 その他のOS.....	29
4 変更来歴.....	30

1 Virtage Navigatorのインストール

PC または管理サーバ上に Virtage Navigator をインストールする手順は、以下のとおりです。

- ・ Virtage Navigator 用の zip ファイルを解凍します。
- ・ zip ファイル名と同じ名称のフォルダ、もしくは VirNavi フォルダが生成します。



- ・ 解凍された VirNavi フォルダを PC または管理サーバ上の任意のフォルダにコピーしてください。
(解凍した際、zip ファイル名と同じ名称のフォルダが生成された場合、その生成したフォルダ内に含まれる VirNavi フォルダを PC または管理サーバ上の任意のフォルダにコピーしてください。)

なお、VirNavi フォルダのフォルダ構成は、以下のとおりです。

表 1-1 Virtage Navigator フォルダ構成

No.	フォルダ名	備考
1	VirNavi	Virtage Navigator フォルダ
2	AppData	なし
3	bin	Virtage Navigator 実行ファイル(VNavigator.exe)を含むフォルダ
4	mms	なし
5	Regist	(Virtage Navigator のバージョンアップ時には、本フォルダは含まれません)

2 前提アプリケーションのインストール

Virtage Navigator を使用するためには、以下の前提アプリケーションをインストールする必要があります。

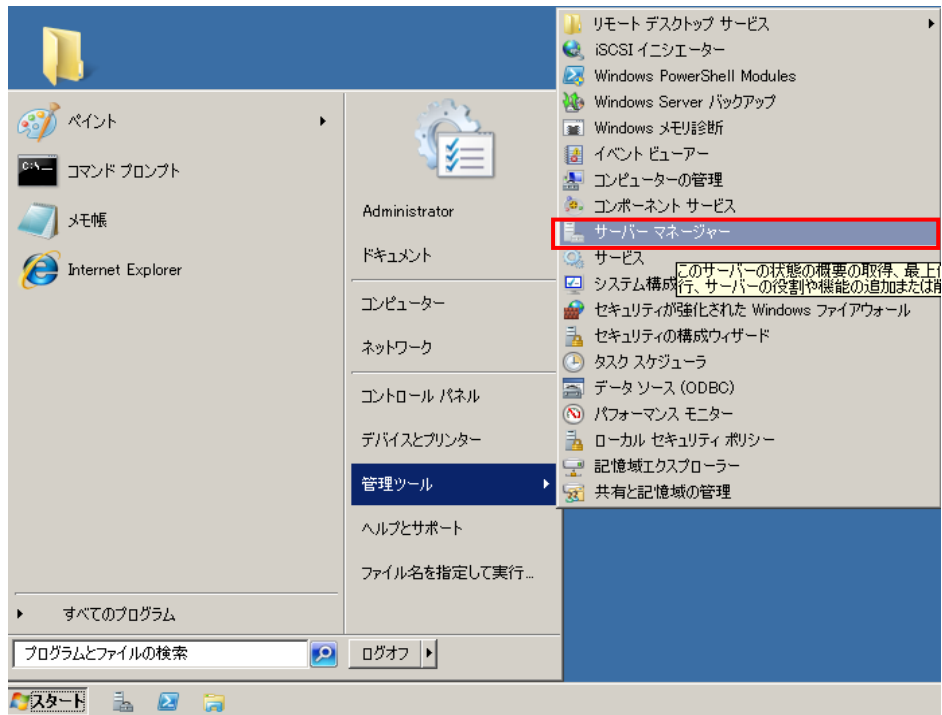
表 2-1 前提アプリケーション一覧

No.	前提アプリケーション	備考
1	Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1	なし
2	Microsoft Chart Controls for Microsoft .NET Framework 3.5	なし
3	JRE (Java Runtime Environment) 6	スタンドアロン環境で使用する場合は必要ありません
4	Plink Release 0.60	スタンドアロン環境で使用する場合は必要ありません

2.1 Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1

2.1.1 Windows Server 2008 R2

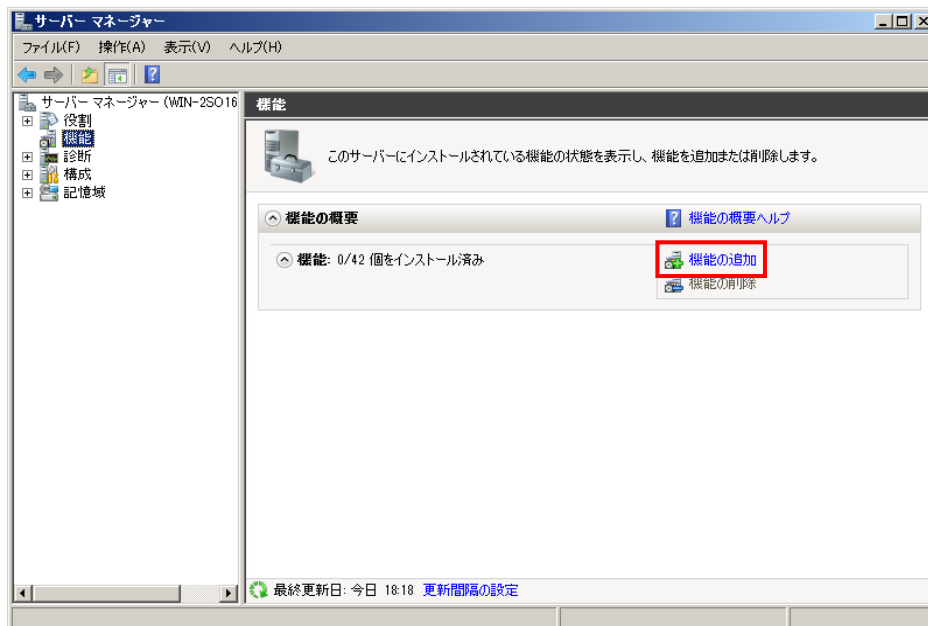
- ・ スタートメニュー → 管理ツール → サーバーマネージャーを選択します。



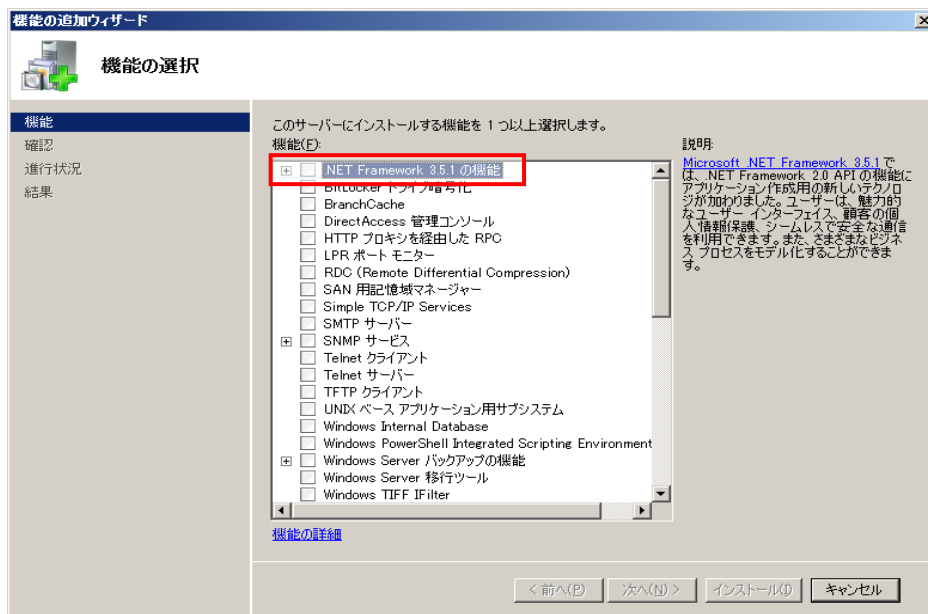
- ・ サーバーマネージャーの左側で機能をクリックします。



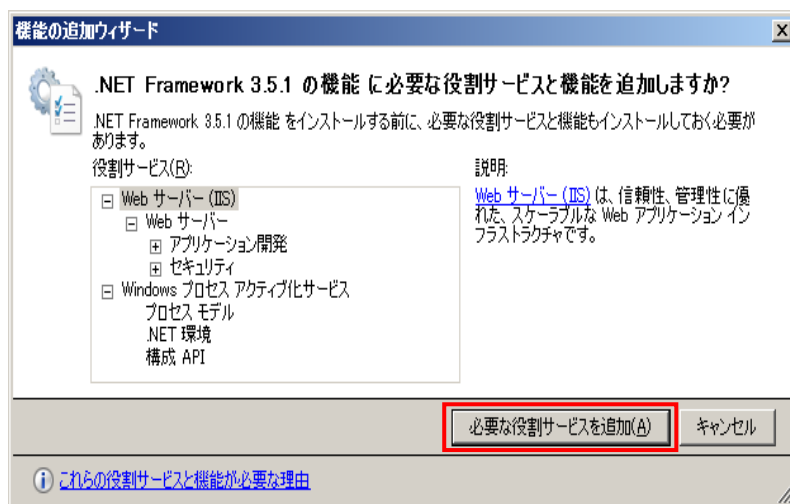
- ・ 機能の追加をクリックします。



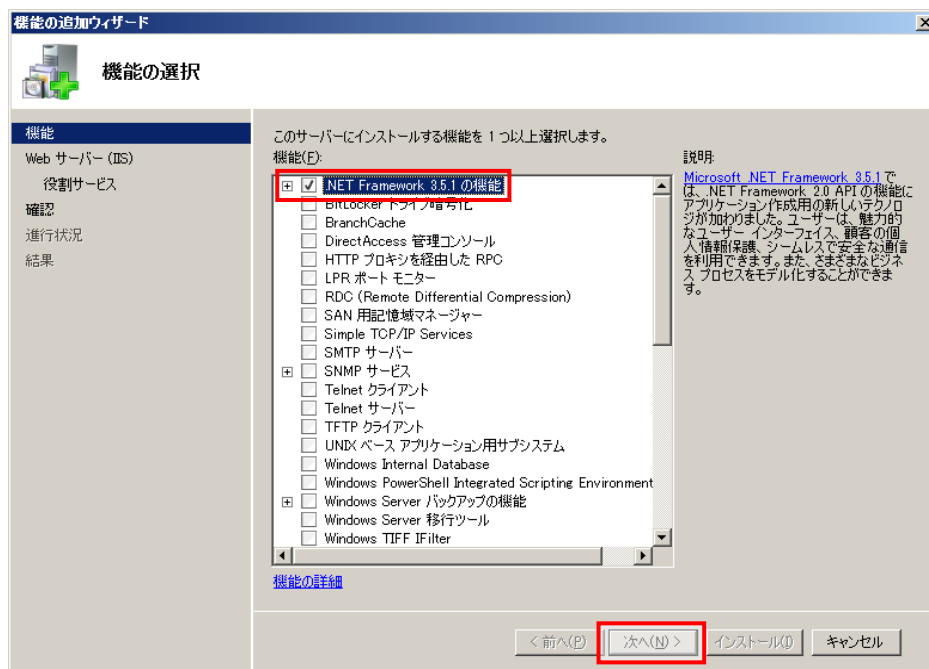
- ・ .NET Framework 3.5.1 の機能にチェックをつけます。



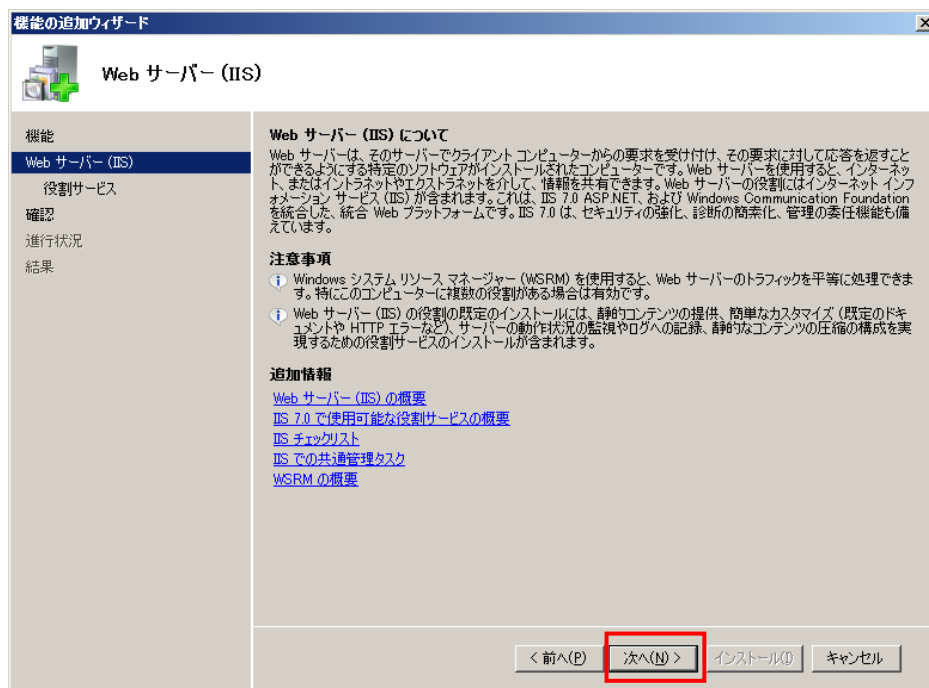
- ・ 必要な役割サービスを追加 (A) をクリックします。



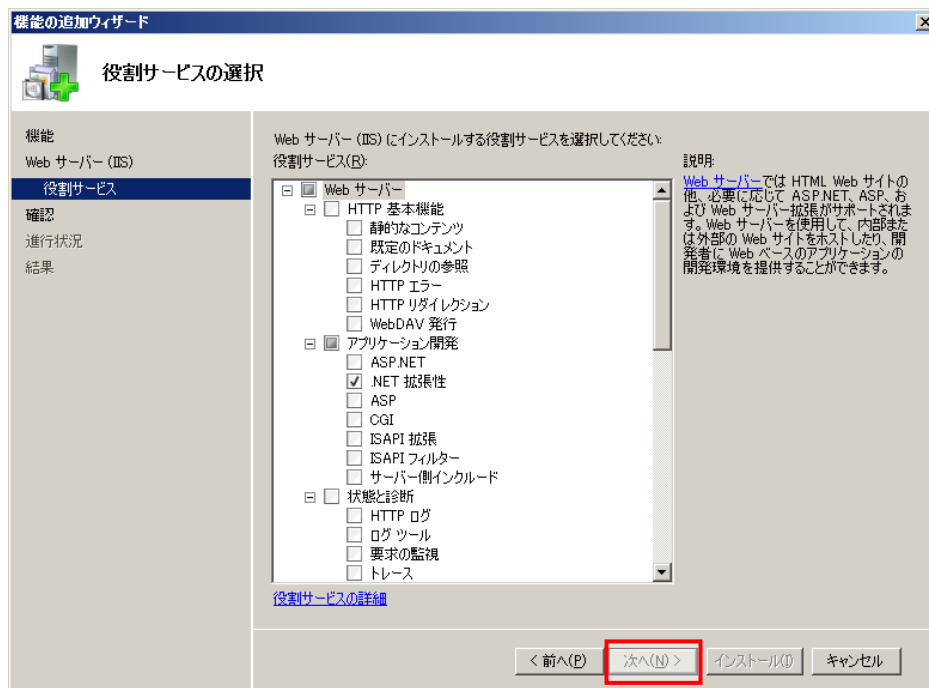
- ・ .NET Framework 3.5.1 の機能にチェックが入ったことを確認し、次へ (N) をクリックします。



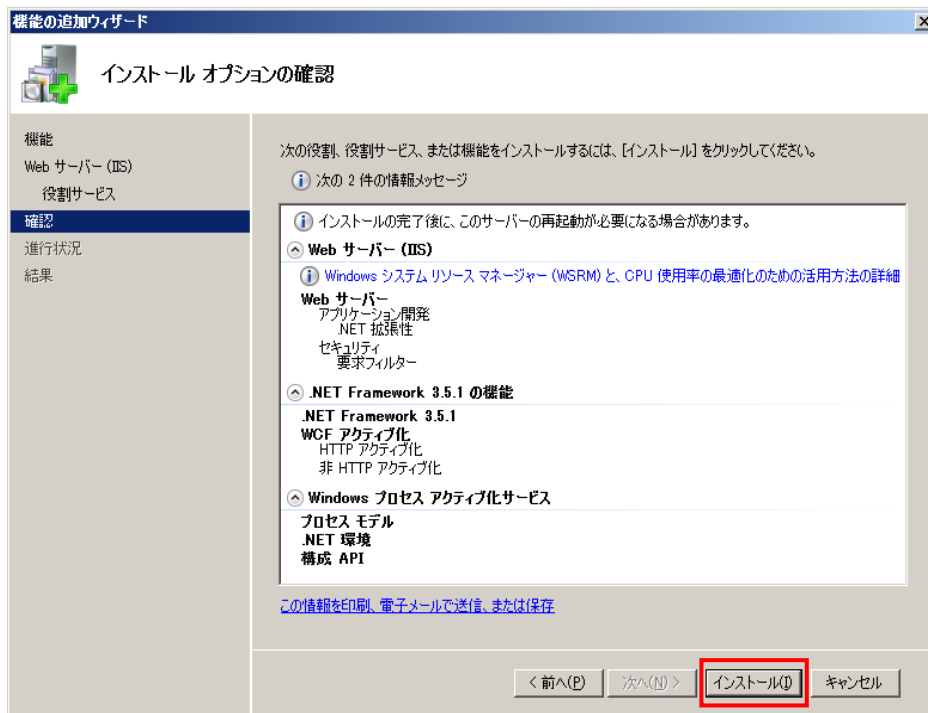
- ・ 次へ (N) をクリックします。



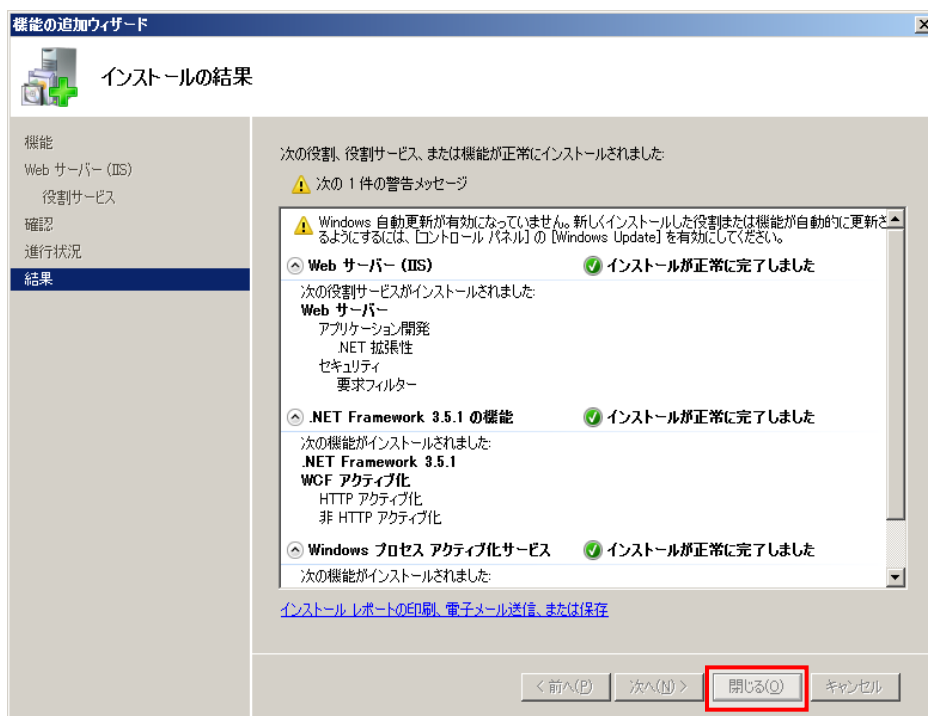
- ・ 次へ (N) をクリックします。



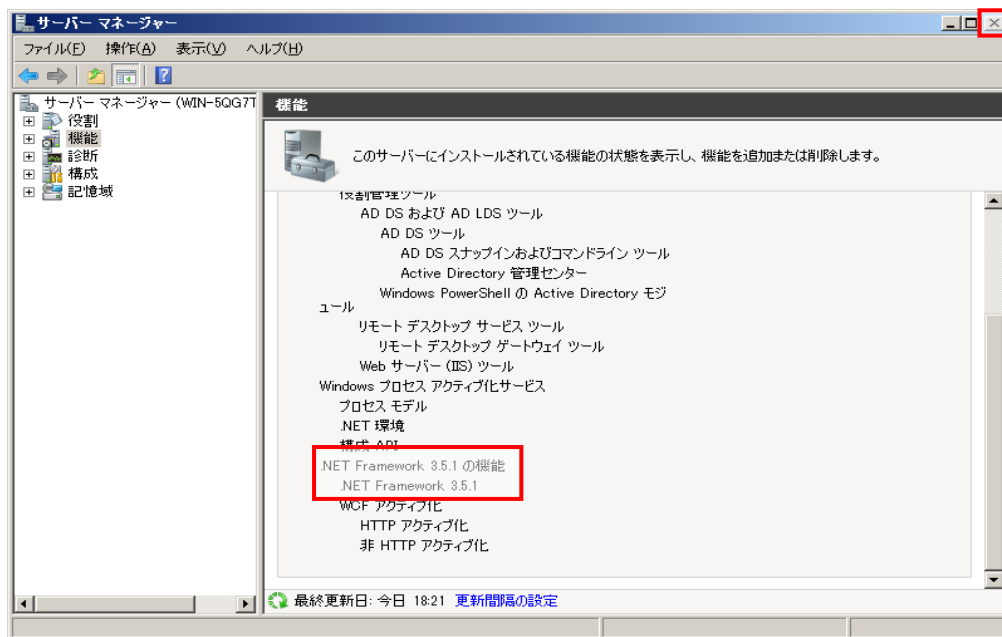
- ・ インストール(I)をクリックします。



- ・ 閉じる(O)をクリックします。

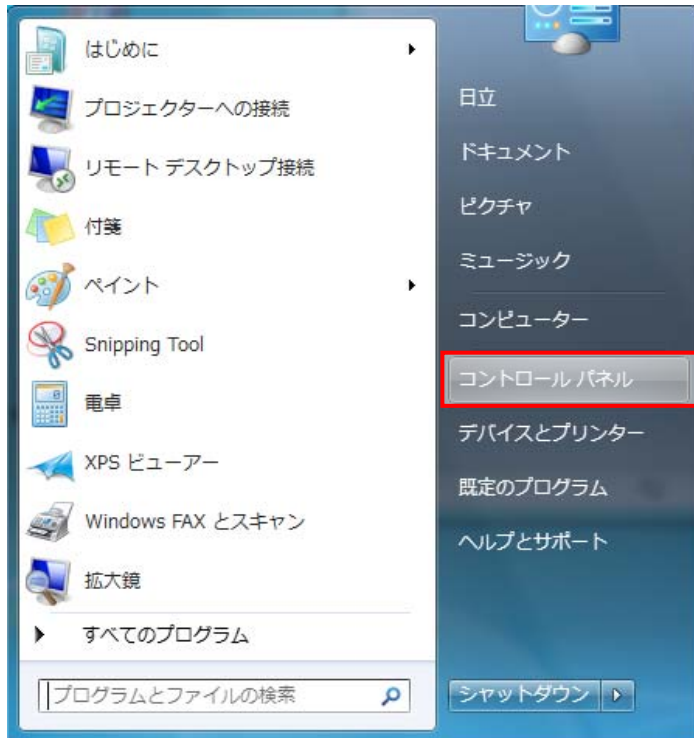


- ・ .NET Framework 3.5.1 がインストールされていることを確認し、×ボタンをクリックします。

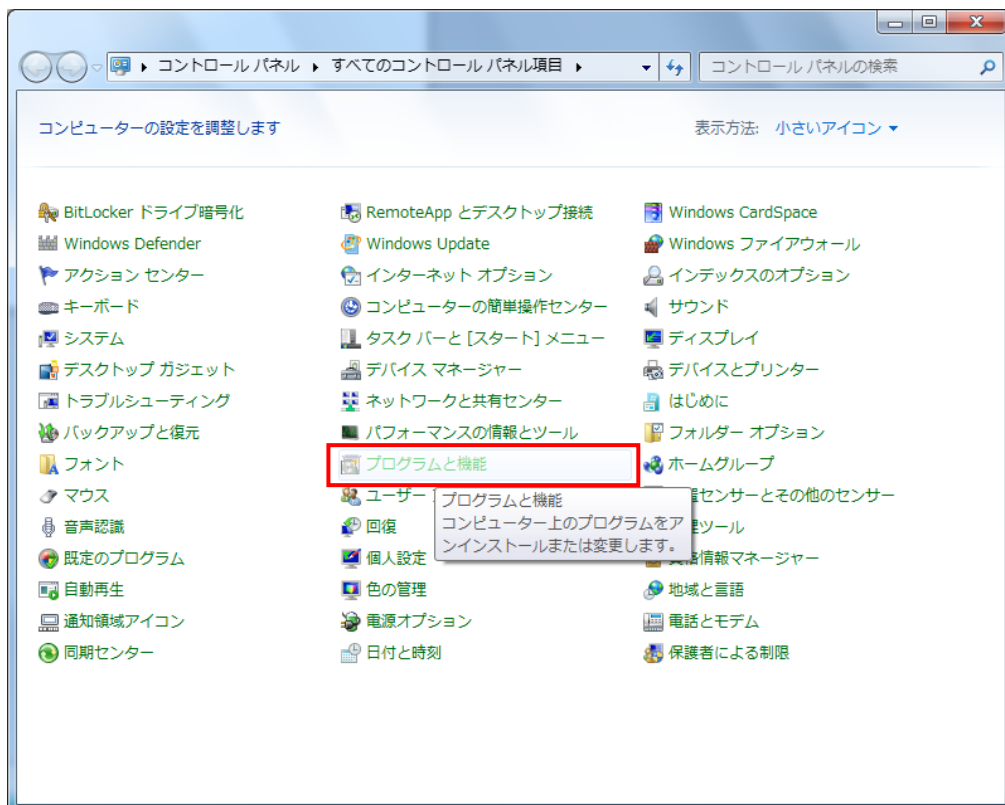


2.1.2 Windows 7

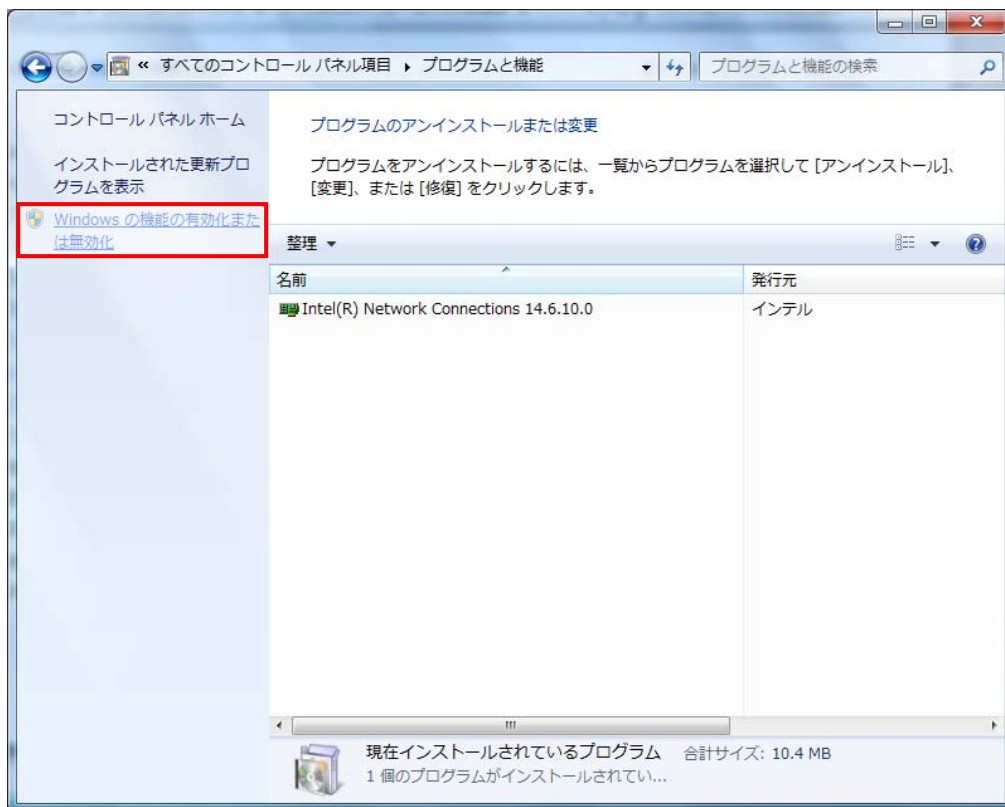
- ・ スタートメニュー → コントロールパネルを選択します。



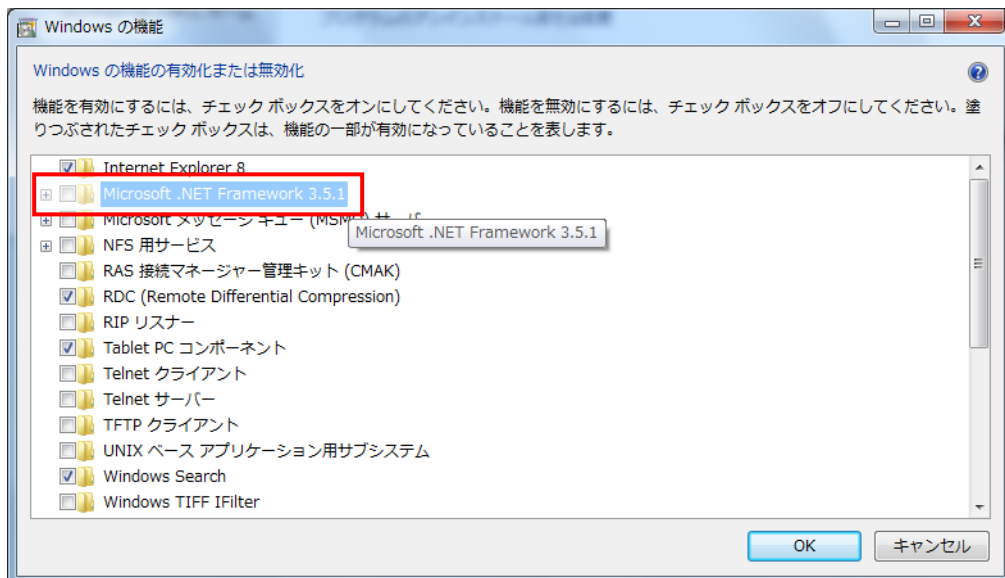
- ・ プログラムと機能を選択します。



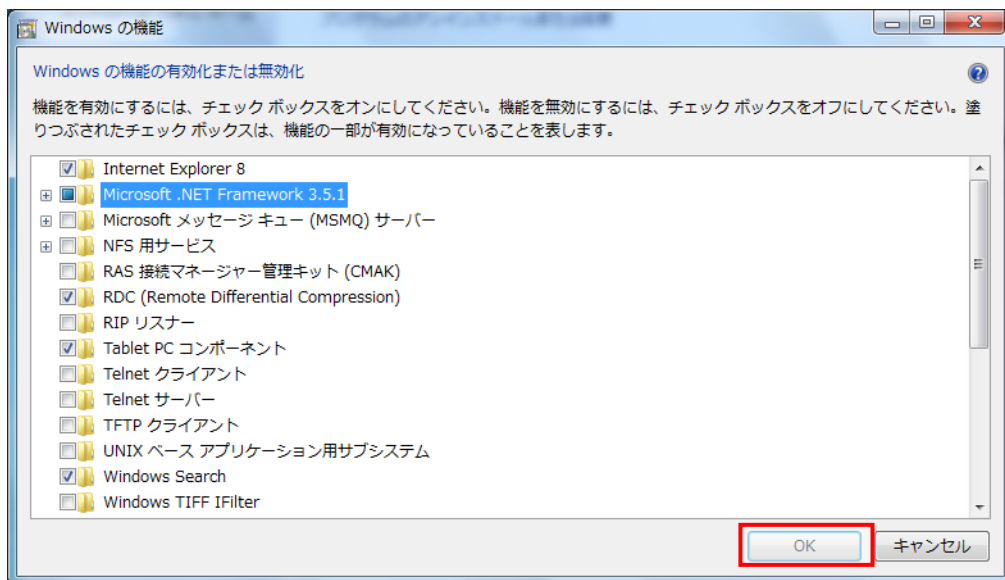
- ・ Windows の機能の有効化または無効化を選択します。



- ・ Microsoft .NET Framework 3.5.1 のチェックボックスにチェックをつけます。

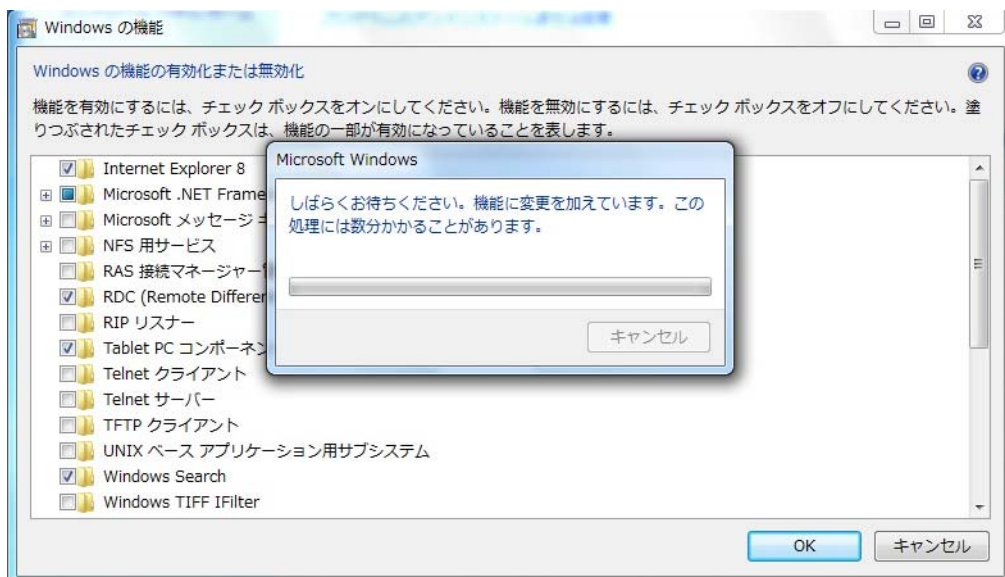


- ・ OK ボタンをクリックします。



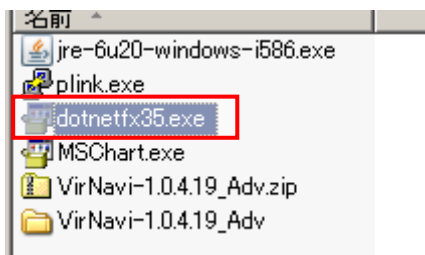
Microsoft .NET Framework 3.5.1 機能の追加中です。

本ウィンドウが閉じると、インストールの完了です。



2.1.3 その他のOS

- ・ダウンロードしたセットアップファイル dotnetfx35.exe (フルパッケージ) を起動してセットアップを開始します。



- ・実行(R) ボタンをクリックします。
(ファイルの解凍が始まります。ファイルが解凍されるまで 1~2 分かかる可能性があります。)



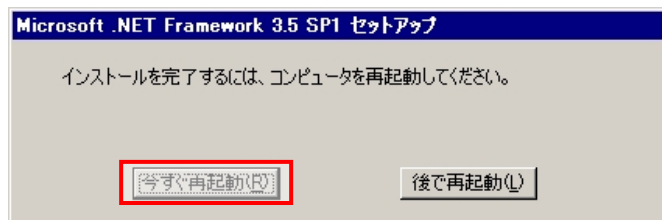
- ・「同意する」をクリックしてインストールボタンをクリックします。
(インストールが開始されます。インストールが完了されるまで数分かかります。)



- ・ 終了(X) ボタンをクリックします。

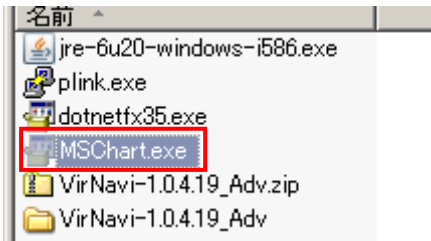


- ・ 今すぐ再起動(R) ボタンをクリックしてインストールを完了させます。
(お使いの OS バージョンによって表示されない場合があります。)

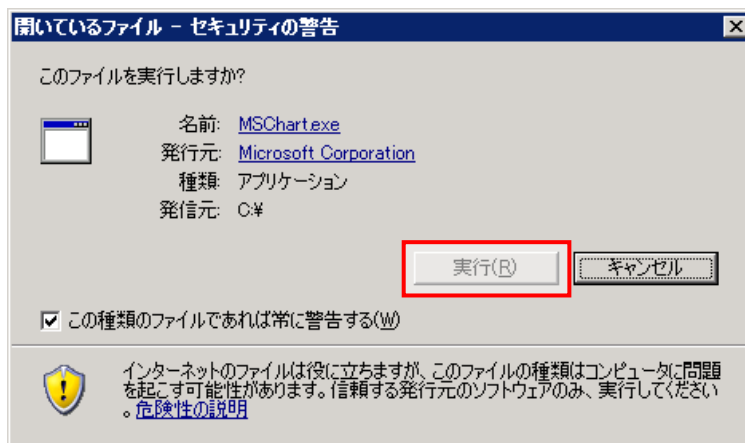


2.2 Microsoft Chart Controls for Microsoft .NET Framework 3.5

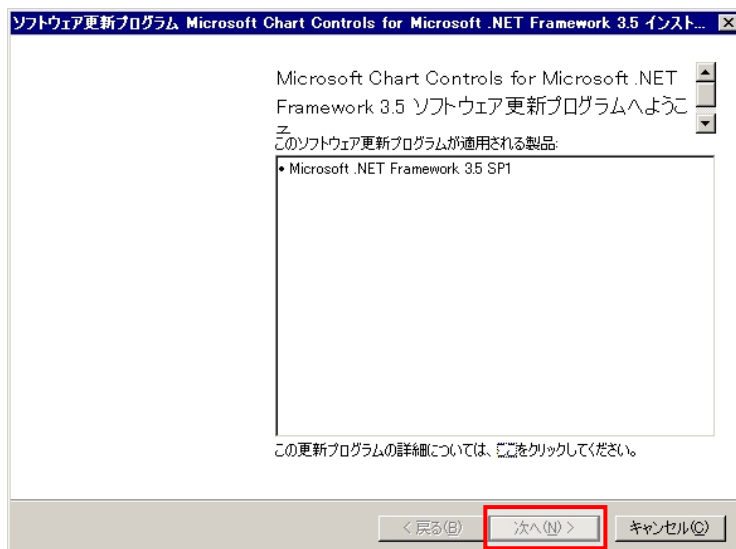
- ・ダウンロードしたセットアップファイル MSChart.exe を起動してセットアップを開始します。



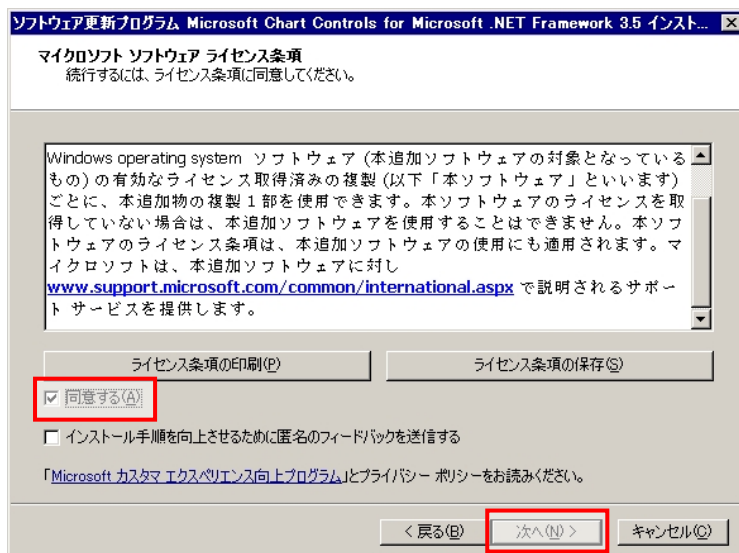
- ・実行(R) ボタンをクリックします。



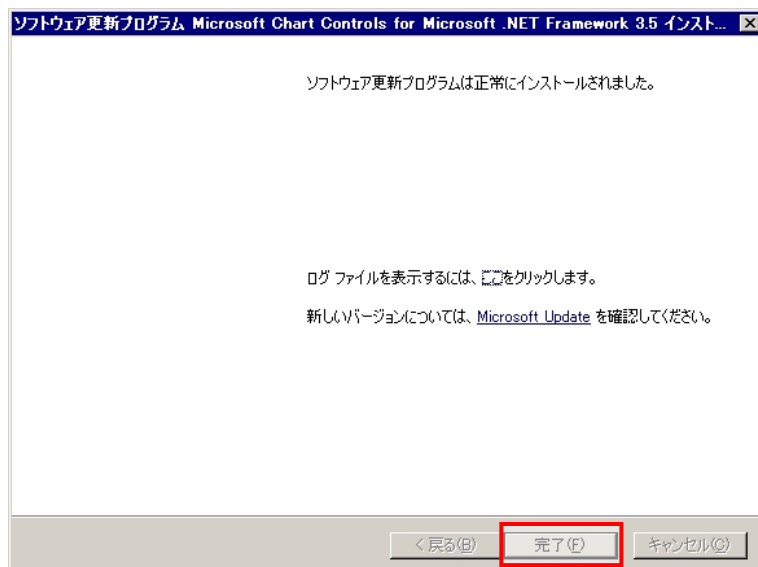
- ・次へ(N) ボタンをクリックします。



- ・「同意する」をクリックして次へ (N) ボタンをクリックします。

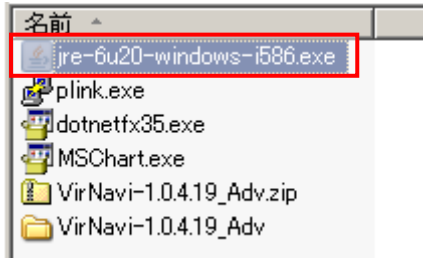


- ・完了 (F) ボタンをクリックします。

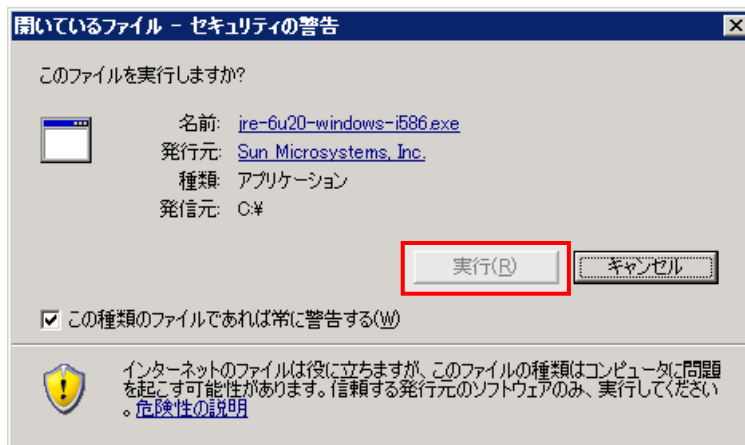


2.3 JRE (Java Runtime Environment) 6

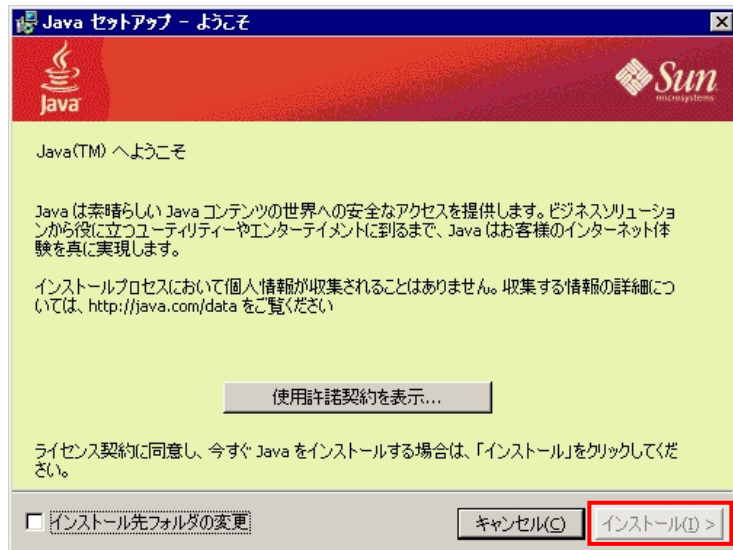
- ・ここでは、例として Windows Server 2003 に JRE 6 の更新バージョン 20 x86 版をインストールします。
(x64 版でも同様の手順でインストールします。)
- ・ダウンロードしたセットアップファイル jre-6u20-windows-i586.exe を起動してセットアップを開始します。



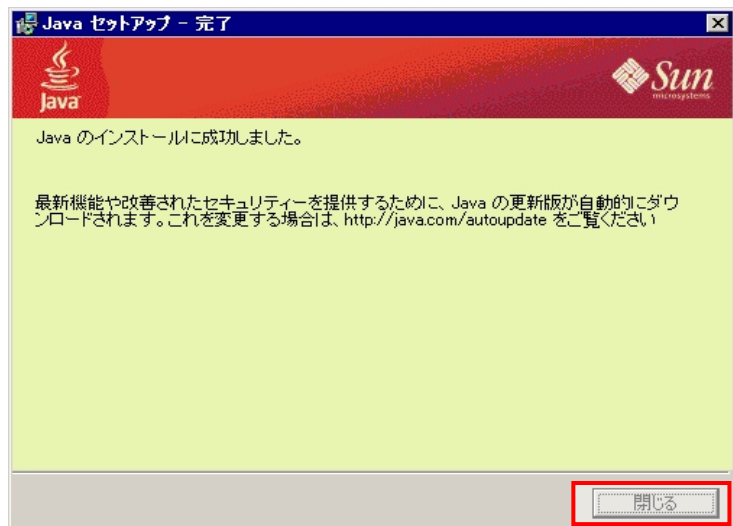
- ・実行(R) ボタンをクリックします。



- ・ インストール(I) ボタンをクリックします。
(インストールが開始されます。インストールには数分かかります。)

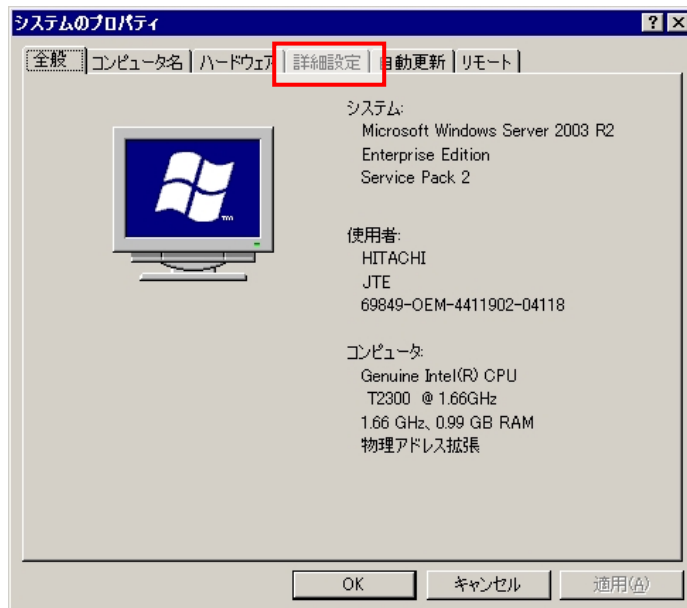


- ・ 閉じるボタンをクリックします。

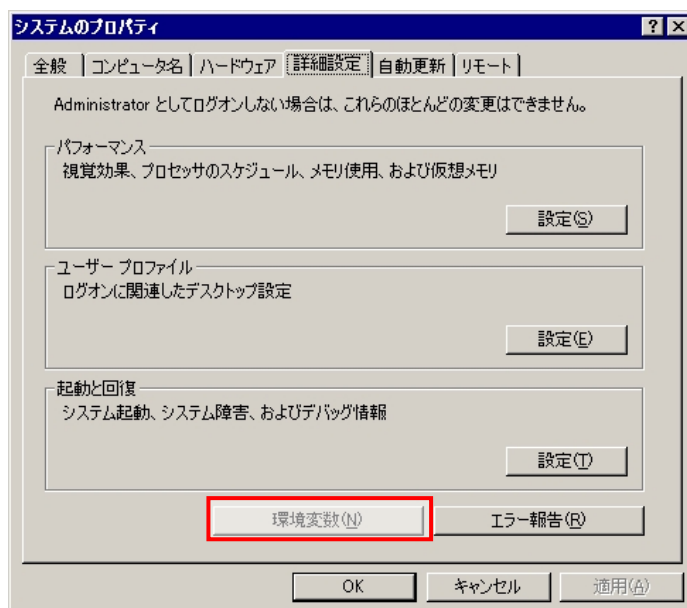


- ・次に環境変数を設定します。

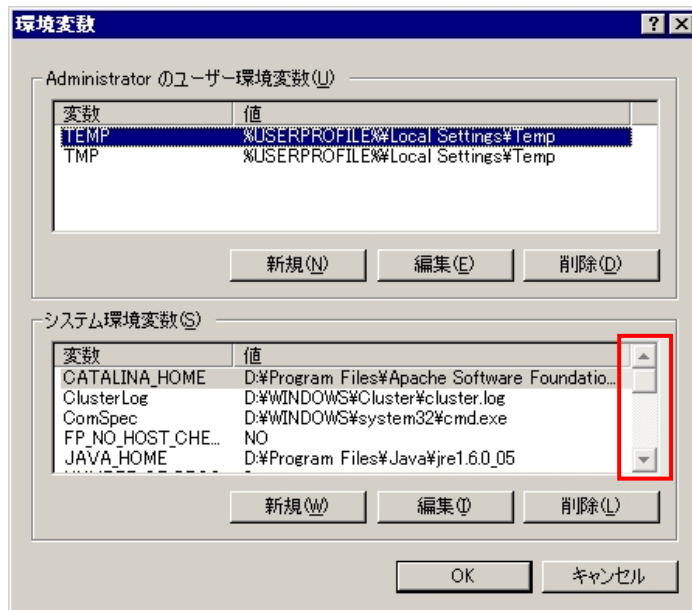
スタートメニュー → コントロールパネル → システムを選択し、詳細設定タブを選択します。



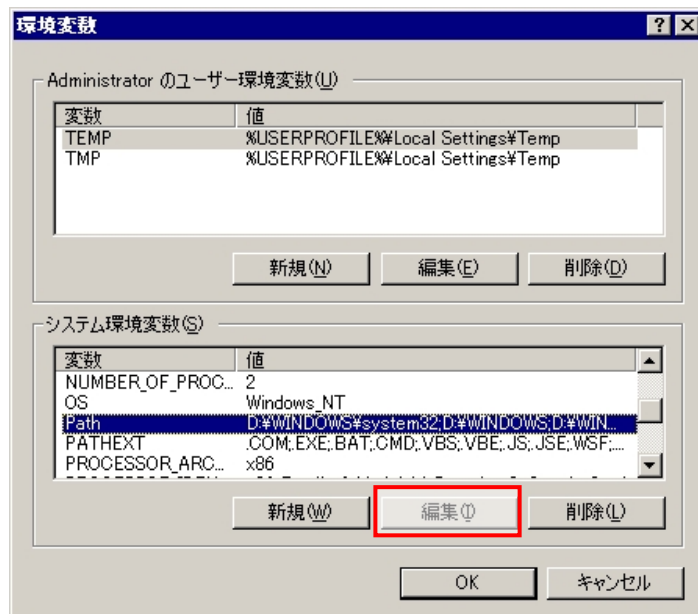
- ・環境変数(N) ボタンをクリックします。



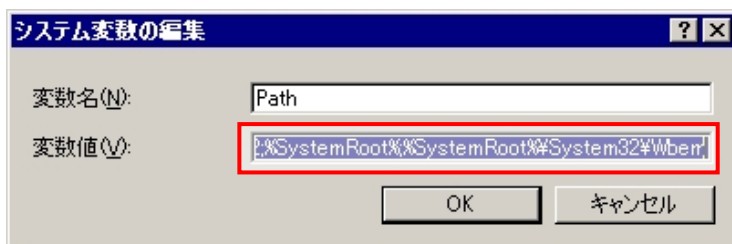
- ・システム環境変数(S)の変数の中から Path を選択します。



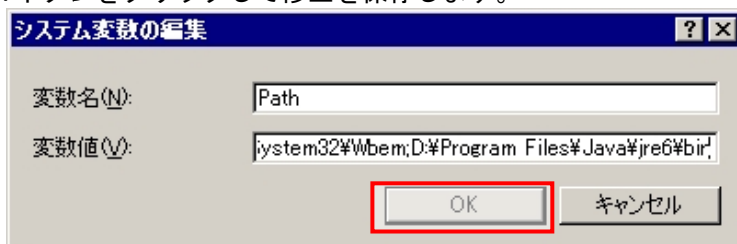
- ・編集 (E) ボタンをクリックします。



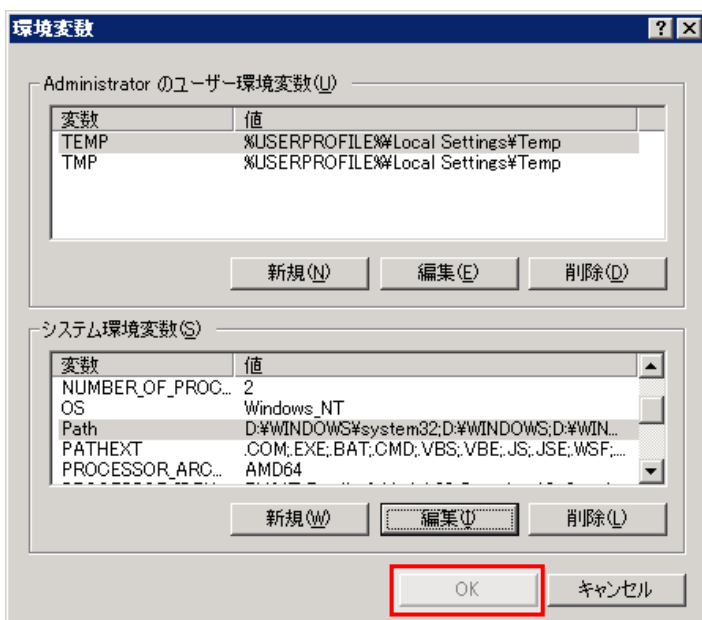
- ・ jre-6u20-windows-i586.exe をインストールした Path を確認します。
- ・ インストールした Path を環境変数に設定します。
- ・ ここでは変数値 (V) の最後に、「;D:\Program Files\Java\jre6\bin」を追加します。



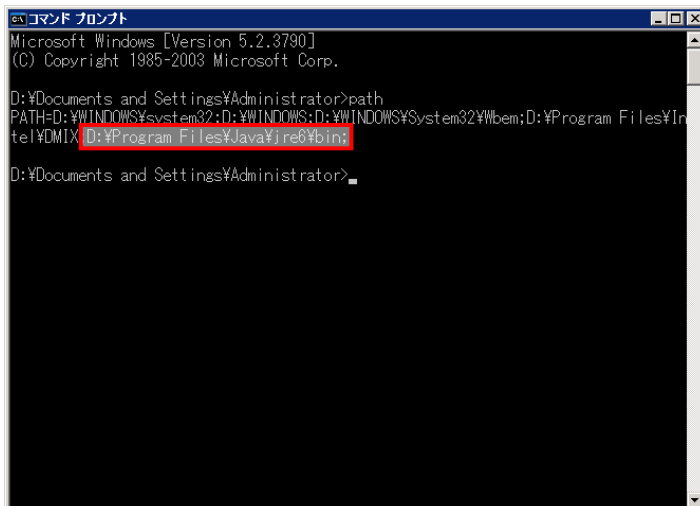
- ・ OK ボタンをクリックして修正を保存します。



- ・ OK ボタンをクリックして修正を保存します。



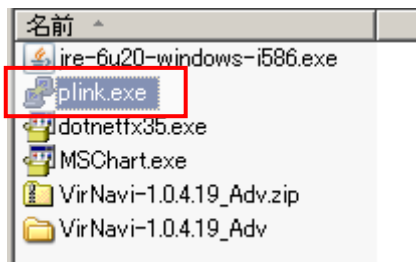
- ・ スタートメニュー → すべてのプログラム → アクセサリ → コマンド プロンプトを選択します。
- ・ path と入力し、環境変数に設定した Path を確認します。



```
ex コマンド プロンプト
Microsoft Windows [Version 5.2.3790]
(C) Copyright 1985-2003 Microsoft Corp.

D:\Documents and Settings\Administrator>path
PATH=D:\WINDOWS\system32;D:\WINDOWS;D:\WINDOWS\System32\Wbem;D:\Program Files\Internet Explorer\iexplore.exe;D:\Program Files\Java\jre6\bin;
```


2.4 Plink Release 0.60



- ・ダウンロードしたアプリケーションファイル plink.exe を Virtage Navigator インストールフォルダ¥VirNavi¥binにコピーして下さい。

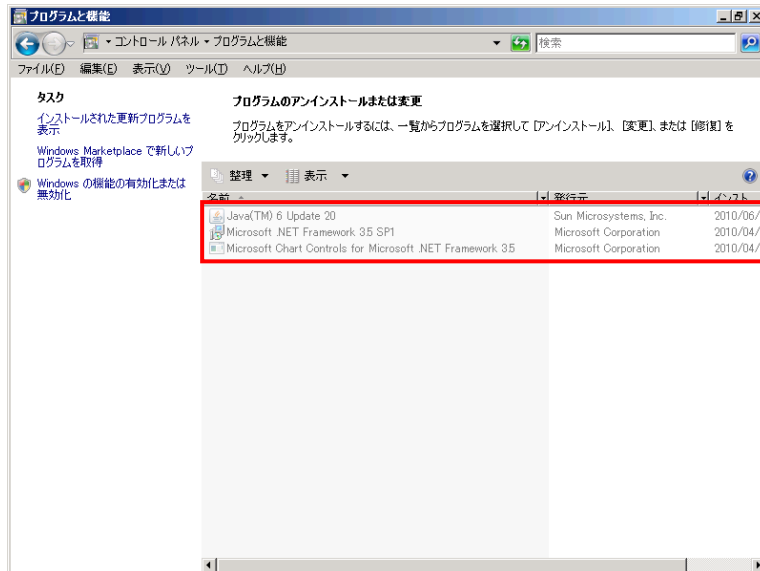
名前	サイズ	種類
VNavigator.exe	1,856 KB	アプリケーション
VirtDll.dll	1,081 KB	アプリケーション拡張
HvmSh.exe	850 KB	アプリケーション
HvmGetPerf.exe	238 KB	アプリケーション
VirtGetLogs.exe	15 KB	アプリケーション
Nevron.Examples.Framework....	61 KB	アプリケーション拡張
Nevron.Examples.Framework....	148 KB	アプリケーション拡張
Nevron.Diagram.WebForm.dll	44 KB	アプリケーション拡張
Nevron.Diagram.WinForms.dll	628 KB	アプリケーション拡張
Nevron.Diagram.Templates.dll	60 KB	アプリケーション拡張
Nevron.Diagram.Shapes.dll	492 KB	アプリケーション拡張
Nevron.Diagram.dll	1,188 KB	アプリケーション拡張
Nevron.Chart.WebForm.dll	44 KB	アプリケーション拡張
Nevron.Chart.WinForms.dll	212 KB	アプリケーション拡張
Nevron.Chart.dll	1,872 KB	アプリケーション拡張
Nevron.Graphics.GL.dll	412 KB	アプリケーション拡張
Nevron.UIWebForm.Controls....	464 KB	アプリケーション拡張
Nevron.UIWinForm.Skins.dll	2,008 KB	アプリケーション拡張
Nevron.UIWinForm.Docking.dll	720 KB	アプリケーション拡張
Nevron.Presentation.dll	4,736 KB	アプリケーション拡張
Nevron.System.dll	448 KB	アプリケーション拡張
plink.exe	276 KB	アプリケーション

3 インストール後の確認

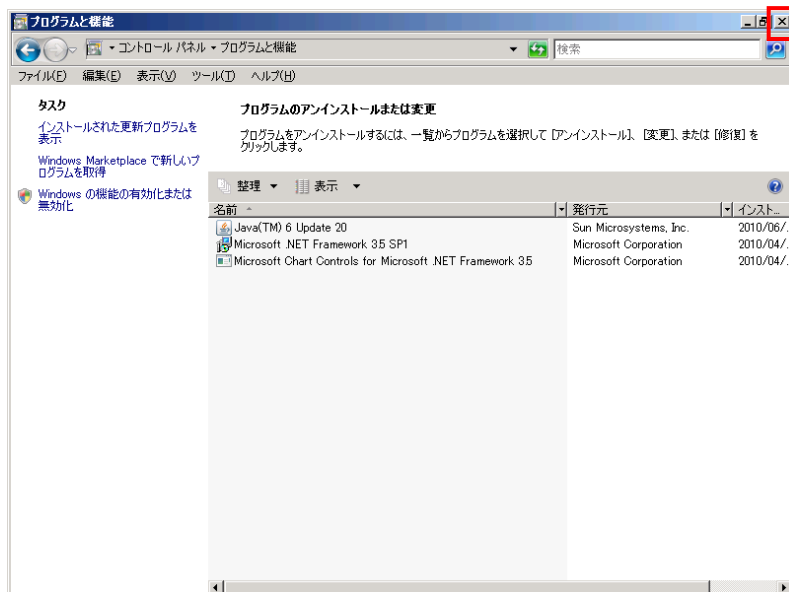
Virtage Navigator と Plink 以外のインストールされたアプリケーションは、以下の手順で確認できます。

3.1 Windows Server 2008 (SP1, SP2)

- ・コントロールパネルのプログラムと機能を開いてインストールしたアプリケーションを確認します。

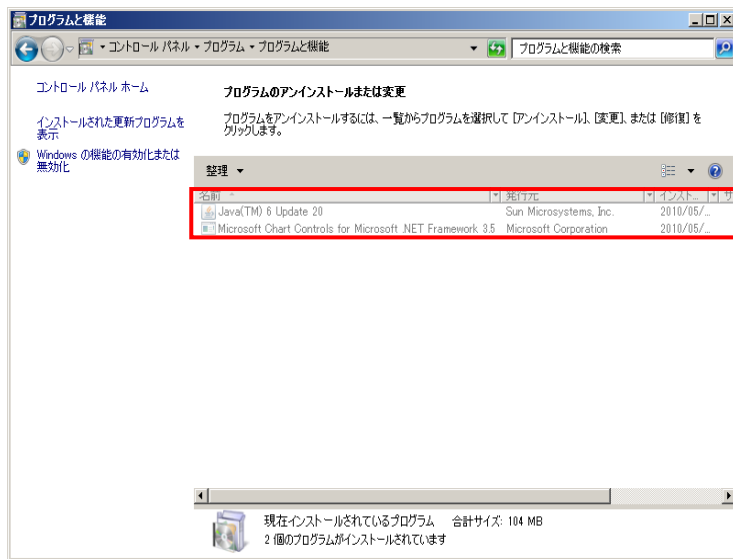


- ・タイトルバーにある閉じるアイコンをクリックして、ウィンドウを閉じます。



3.2 Windows Server 2008 R2

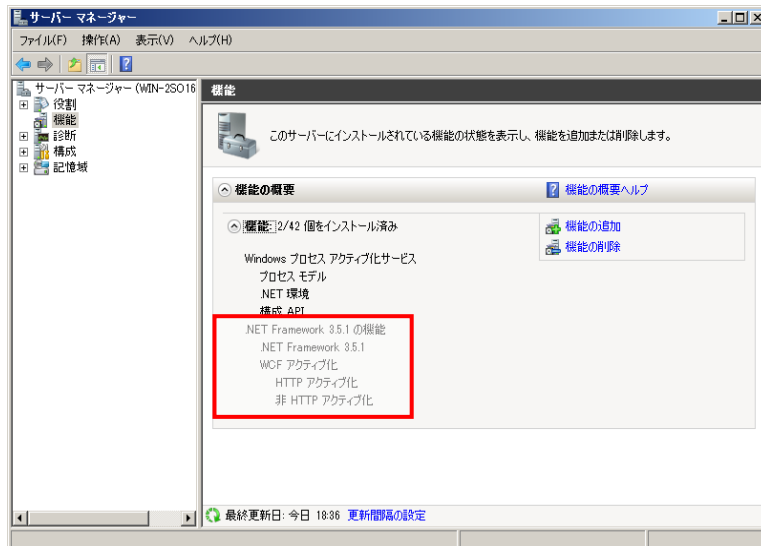
- ・コントロールパネルのプログラムと機能を開いてインストールしたアプリケーションを確認します。



- ・タイトルバーにある閉じるアイコンをクリックして、ウィンドウを閉じます。



- ・ サーバーマネージャーを開き、.NET Framework 3.5.1 の機能が追加されている事を確認します。
(サーバーマネージャーの開き方については、2.1.1 Windows Server 2008 R2をご参照下さい。)

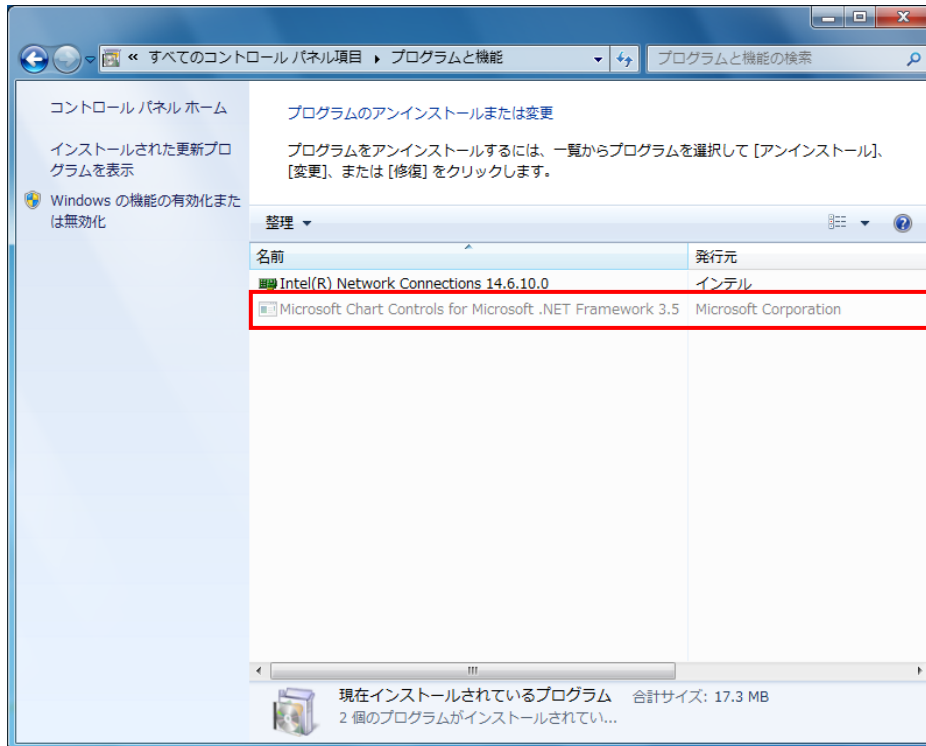


- ・ タイトルバーにある閉じるボタンをクリックして、ウィンドウを閉じます。

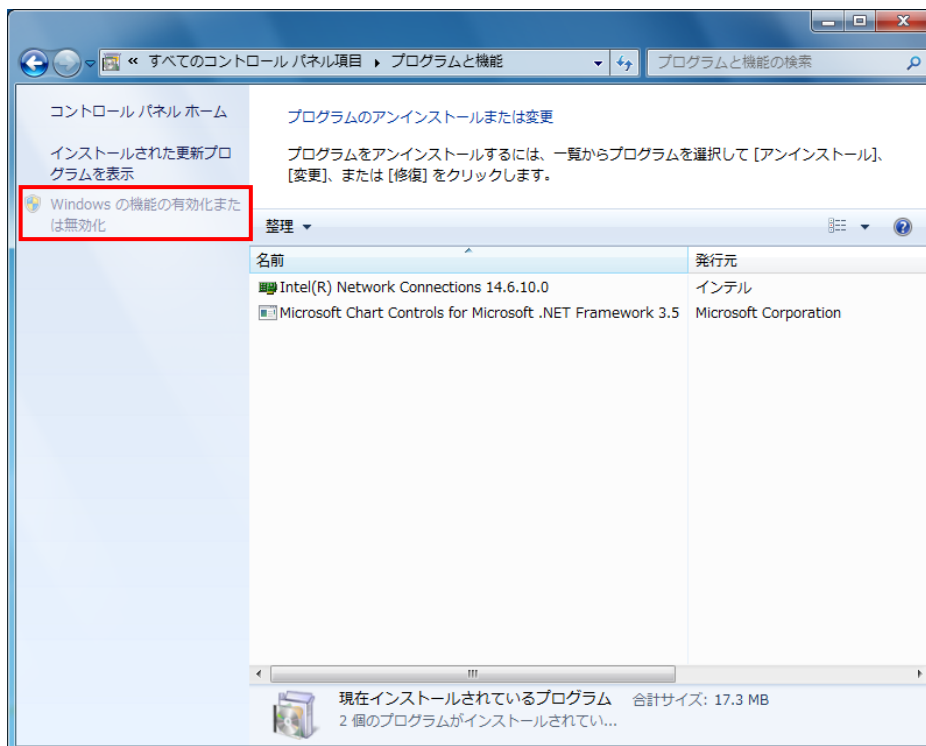


3.3 Windows 7

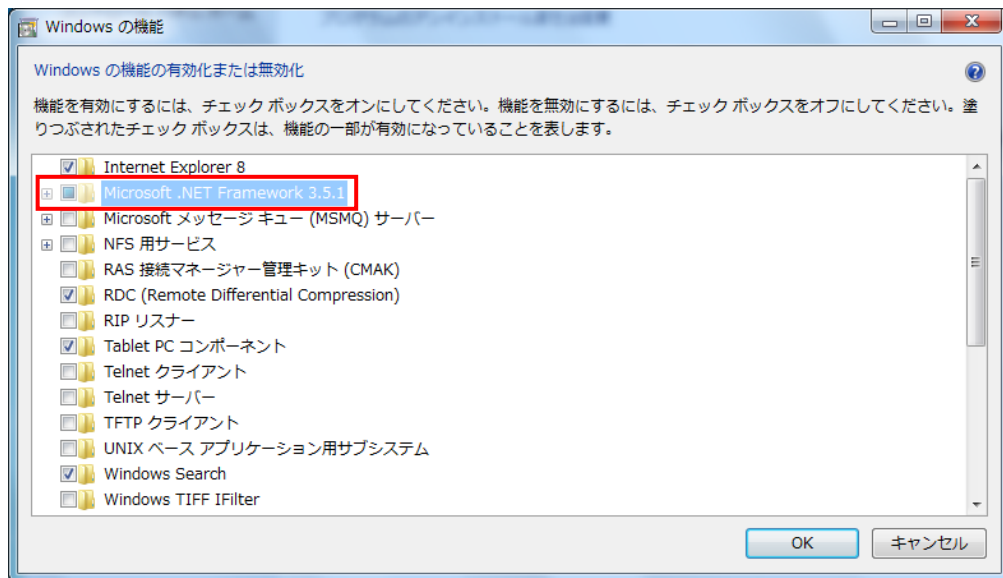
- ・コントロールパネルのプログラムと機能を開いて、Microsoft Chart Controls for Microsoft .NET Framework 3.5 がインストールされていることを確認します。



- ・Windows の機能の有効化または無効化を選択します。



- ・ Microsoft .NET Framework 3.5.1 がインストールされていることを確認します。



3.4 その他のOS

- ・ (Windows Vista の場合)

コントロールパネルのプログラムと機能を開いて、インストールしたアプリケーションを確認します。

- ・ (Windows XP または Server 2003 の場合)

コントロールパネルのプログラムの追加と削除を開いて、インストールしたアプリケーションを確認します。

- ・ ウィンドウを閉じて下さい。削除ボタンをクリックしないようにご注意ください。



4 変更来歴

Virtage Navigator インストール手順書の変更来歴を下記に示します。

表 4-1 Virtage Navigator インストール手順書 変更来歴

Version	Revision	章	変更内容
V01-00	1. 01	—	初版
V01-01	1. 10	—	Windows Server 2008 SP2 をサポートしました。
V02-00	2. 00	—	Windows 7 をサポートしました。